



ともに生き、ともに育むまち
 歴史と文化がくらしの中に息づく
 ”新斑鳩の里“



桜の下で、夢と希望を胸に
 ～入学おめでとうございます～

- 26 図書館日より
- 24 ほけん日より
- 23 健康診査を受けましょう
- 22 すすめています まちの下水道
- 21 定期監査の結果
- 16 まちの情報
- 15 バゴちゃんの地球となかよし
- 14 いにしへの風 ～斑鳩文化財センター日より～
- 12 まちの話題
- 10 斑鳩町既存木造住宅耐震診断・耐震改修支援事業のご案内
- 8 人事異動

2 平成26年度予算
 みんなの笑顔が
 あふれるまちに！
 — 特集

2014
 5
 No. 584



みんなの笑顔があふれるまちに！

たいせつなまちの仕事が決まりました

平成26年度 一般会計予算額

82億2千万円 (対前年比0.6%減)



昨年を振り返り
ますと、法隆寺地
域の仏教建造物が
日本ではじめて世
界文化遺産として
登録されて20周年という節目の年でありました。
先人やみなさんのご尽力により成し遂げられた
斑鳩の地でしか見ることのできない尊い遺産、悠
久の歴史と伝統の重みをしっかりと受け止め、一
人ひとりがその思いを共有し、太子の和の精神を
尊び、魅力ある住むことに誇りを持てるまちとし
て、未来に引き継いでいきたいと考えています。

長く続いた景気低迷から脱却する兆しが見えつ
つあるものの、実体経済への波及は限定的であり、
不透明感是否めない状況にあります。加えて、本
年4月からの消費税率の引上げに伴い、社会保障
の改革がすすめられているなか、地域経済や福祉
に及ぼす影響を見極め、迅速かつ的確に対応して
いかなければなりません。また、少子高齢化に伴
い、地域活力の減少や地域コミュニティの希薄化
が加速されることが危惧されています。

このような本町を取り巻く環境のなか、健全財
政の維持について配慮しながら、「ともに生き、
ともに育むまち 歴史と文化がくらしの中に息づ
く『新斑鳩の里』」を実現するため、平成26年度
予算を編成しました。



小城利重町長

1

文化の香り高く
心豊かなまちづくり
～人づくりと文化の振興～

- ・中央公民館リニューアルとして、大ホール空調設備の改修を行います。(4,500万円)
- ・史跡中宮寺跡について、本格的な工事に着手し、史跡公園としての整備をすすめます。(5,504万円)



▲整備を行い、史跡中宮寺跡の保存と活用をはかります。

- ・小学1年生から5年生まで、中学1年生から2年生までを対象に30人学級を実施します。また、学校図書館司書を3小学校に1人、2中学校に1人配置するとともに、特別支援教育、教科指導の充実をはかります。(5,579万円)

- ・環境に配慮した学校施設整備として、斑鳩小学校の照明設備のLED化改修工事を行います。(2,742万円)

- ・青少年悩み事相談室を設置し、相談体制を充実させるとともに、「いじめの防止のための対策に関する基本的な方針」の策定をすすめます。(168万円)

- ・学校を含め、新しい地域コミュニティ構築の実現に向け、「コミュニティスクール」の導入について調査・研究を行います。

- ・子どもたちに栄養バランスのとれた食事を提供するとともに、学校生活に活力を生み出し、豊かな心を育むために実施している学校給食について、保護者の負担を軽減するため、給食(牛乳)費を引き続き助成します。(672万円)



▲給食を楽しむ児童たち

2

すこやかに生き生き
くらせるまちづくり
～保健・福祉・医療の充実～

- ・町在住の70歳以上の人を対象に、「優待乗車券」または、ふれあい交流センターいきいきの里「優待入館券」を交付します。平成26年度から、「優待乗車券」をこれまでの奈良交通バスカード(CICA)に加え、JRのICカード乗車券(ICOCA)、タクシー券からも選択ができるようにし、利便性の向上をはかります。

- ・必要なサービス基盤の整備などについての検討を行い、介護保険事業計画、高齢者福祉計画の見直しを行います。(213万円)

- ・障害者が住みなれたまちで地域の人たちとともに安心して生活できるまちづくりをめざすことなどを目的に、障害者福祉計画および障害福祉計画の見直しを行います。(216万円)

- ・子ども・子育て会議を設置し、次世代育成のための取り組みなどを内容とする子ども・子育て支援事業計画を策定します。(2388万円)



▲子育て支援講座でのベビーダンス

- ・妊娠中の健康管理および胎児の健全な成長をはかるため、15回目までの妊婦一般健康診査にかかる費用などの助成や、妊婦の歯周疾患検診を行い、安心して出産できるように支援します。(2,241万円)

- ・生後2か月から24か月までの乳幼児を対象に、B型肝炎ワクチン接種費用の一部を助成します。(203万円)

- ・中学校修了までの子どもの医療費を助成し、子育て家庭の経済的な負担を軽減します。(9,900万円)

- ・一般不妊治療や不育治療を受ける夫婦に対し、治療費の一部を助成します。(135万円)

3

潤いのある
魅力的なまちづくり

都市環境の整備

・斑鳩町に適した公共交通の確保と利便性の向上をはかるため、地域公共交通会議において、実証運行開始に向けた準備を行います。
(451万円)

・平成25年度予算を補正し、平成26年度に繰り越して、橋りょう長寿命化修繕計画にもとづき、補修をすすめます。
(2,800万円)



▲補修工事予定の塩田橋

・木造住宅の耐震化の推進をはかるため、耐震診断を行う人に対し、診断費用の一部を補助します。
(116万円)

・耐震診断の結果、耐震性が不足していると判断された木造住宅の耐震改修工事費用の一部を補助します。
(400万円)

・円滑な車・歩行者の移動、災害・緊急時のライフラインの確保などをはかるため、生活道路の整備をすすめます。
(1億7,670万円)



▲目安堤防線の整備

・住民や観光客などのみなさんが安全で快適に利用できるJR法隆寺駅となるように、駅へのアクセス道路の整備を行います。
(1,285万円)



▲道路を拡幅し、歩道を整備します。

・都市計画の策定およびその適切な運用をはかるため、都市計画法にもとづき、基礎調査を実施します。
(400万円)

4

安全で快適な
まちづくり

生活環境の整備

・埋立て処分量の削減をはかり、循環型社会を形成するため、使用済小型家電のリサイクルをすすめます。
(194万円)

・「斑鳩町バイオスタウン構想」にもとづき、バイオマス(生ごみ、剪定枝葉、廃食用油など)の活用をすすめます。
(3,239万円)

・環境問題に対する意識の向上、知識の習得を促進するため、親子で学べる環境教室を開催します。
(10万円)



▲カーテンコーティングから収穫したエコクッキング

・衛生処理場における焼却処理の廃止に伴い、衛生処理場焼却棟の解体撤去に着手します。
(3,300万円)

・スズメバチの営巣駆除に対し、その費用の一部を補助します。
(15万円)

・災害時に被災者が適切な支援を受けられることを目的として、持病やアレルギー、普段の生活環境といった必要な情報を記載できるカード(命のパスポート)を作成し、全世帯に配布します。
(35万円)

・災害発生時などにおける避難勧告・指示などの緊急情報、行政情報などをあらかじめ登録された住民のパソコンや携帯電話にメール配信します。また、平成26年度度は、町内エリアにいる携帯電話所有者に対し、災害・避難情報をメールで通知する「エリアメール」を導入します。
(1300万円)

・雨水の急激な河川流出を抑制し、浸水被害の軽減をはかるため、ため池の治水利用をすすめます。
(2,000万円)



▲治水利用をすすめる平太池

5

活力とにぎわいの
まちづくり

産業・観光の振興

・友好都市などの市町村が主催するイベントや、東京都、香川県で行われる物産店へ出店し、観光客誘致活動をすすめます。

(194万円)

・地元産業を促進するため、商工会が主体となつてすすめている特産品開発・観光事業開発を支援します。

(100万円)

・消費生活の安全性と生活知識の向上をはかるため、消費生活相談を行います。

(57万円)

・効率的、安定的な農業経営の確立をはかるため、先進地視察や担い手研修、農業経営に関する支援などに取り組みます。

(433万円)

・農業基盤の総合的な整備をすすめるため、農道を整備します。

(2,261万円)

・まちなか観光をすすめるための先導的プロジェクトとして、法隆寺周辺のまちあるき観光拠点づくりに取り組みます。国から認定を受けた、「斑鳩町歴史的風致維持向上計画」にもとづく各事業を着実にすすめるため、法隆寺周辺地域において「特別用途地区」の指定により店舗などの立地を誘導するとともに、区内での修景工事への補助などを行います。

(2,450万円)

・地元観光と商工の活性化をはかるため、斑鳩市を行います。

(100万円)



▲ゆるキャラ大集合！（斑鳩市）



▲整備予定の東里農道

6

ともに築く
協働のまちづくり

地域自治の強化

・住民と行政の協働によるまちづくりをすすめるため、「斑鳩町協働のまちづくり条例」を制定し、住民が主役のまちづくりの実現をめざします。

(70万円)



▲斑鳩町協働のまちづくりフォーラム

・住民みなさんの福祉の増進と地域コミュニティを育成するため、自治会などが行う地域集会所の整備などに対し、地域集会所施設整備費等補助金を交付し、地域単位の活動拠点の充実をはかります。

(2,678万円)

・平成28年度からの社会保障・税番号制度導入に向けて、各種システ

ムの改修・構築を行います。

(3,910万円)

・住民窓口サービスの充実をはかるため、役場庁舎窓口以外（生き生きプラザ斑鳩、西公民館、東公民館）での住民票などの交付を行います。

(107万円)

・住民のみなさんが郷土愛と誇りをもち、斑鳩の良さを再認識できる機会とするため、友好都市などの各市町が主催するイベントなどへの住民参加をはじめとした交流活動を行います。

(39万円)

・友好都市である長野県飯島町との交流を深めるため、平成26年度では飯島町を訪問し、両町の中学校吹奏楽部による演奏会を行います。

(103万円)



▲飯島町・斑鳩町中学校吹奏楽部交流演奏会

財政用語辞典
(歳入)

町税→みなさんから納めていただく町民税や固定資産税、都市計画税など。なお、都市計画税は、目的税として都市計画事業にあてられます。

地方交付税→所得税など国が徴収する税金の中から、町の財政状況に応じて交付されるお金。

国・県支出金→特定の事業の財源として国や県から交付されるお金。

町債→大きな事業を行うために、国、金融機関などから借り入れるお金。

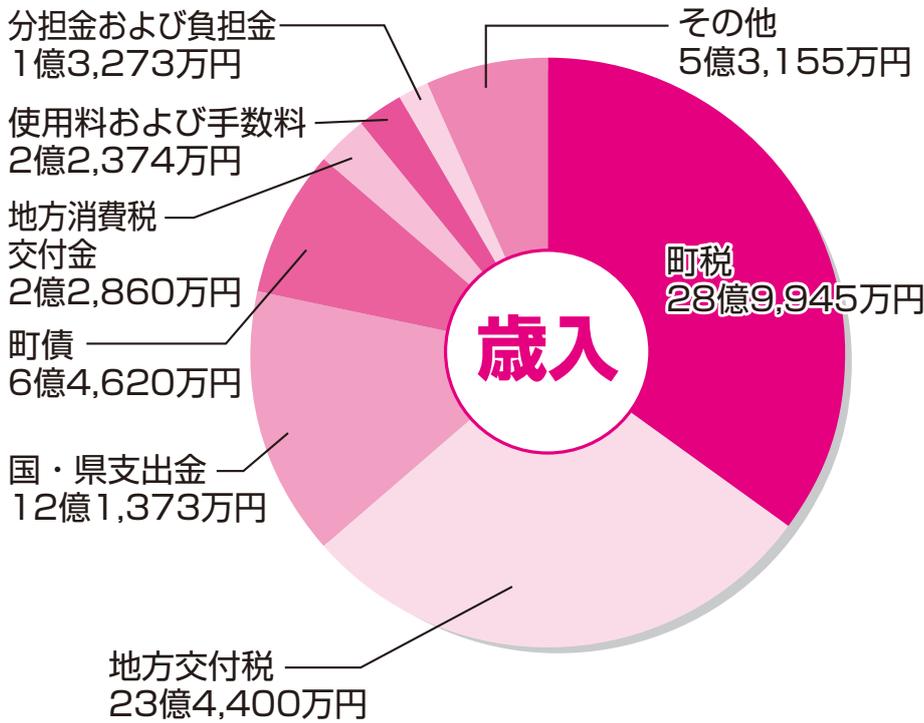
地方消費税交付金→地方消費税(消費税8%のうち1.7%)の中から交付されるお金。

使用料および手数料→町の施設を使ったり、住民票などの交付にみなさんが支払うお金。

分担金および負担金→特定の利益を受ける人から徴収するお金。

その他内訳

地方譲与税・地方特例交付金など

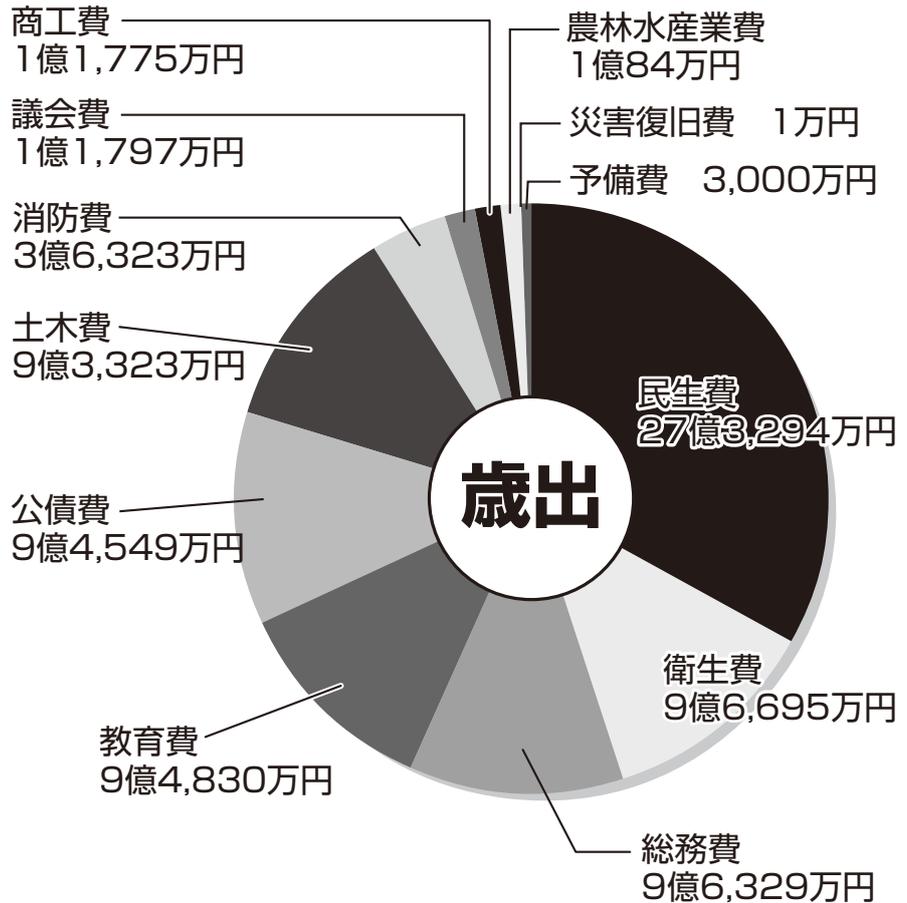


平成26年度会計別予算

会計名	平成26年度 予算額	平成25年度 予算額	比較		
			増減額	増減率	
一般会計	82億2,000万円	82億7,000万円	△5,000万円	△0.6%	
特別会計	72億7,594万円	70億2,134万円	2億5,460万円	3.6%	
特別会計の内訳	国民健康保険事業	33億3,460万円	32億5,650万円	7,810万円	2.4%
	大字龍田財産区	274万円	274万円	—	—
	公共下水道事業	13億8,630万円	14億2,110万円	△3,480万円	△2.4%
	介護保険事業	22億 80万円	20億1,690万円	1億8,390万円	9.1%
	後期高齢者医療	3億5,150万円	3億2,410万円	2,740万円	8.5%
一般・特別会計合計	154億9,594万円	152億9,134万円	2億 460万円	1.3%	
水道事業会計	10億9,103万円	11億6,410万円	△7,307万円	△6.3%	
総合計	165億8,697万円	164億5,544万円	1億3,153万円	0.8%	

財政用語辞典
(歳出)

- 民生費**→高齢者・障害者・児童福祉サービスなどに使うお金。
- 衛生費**→健康診断やごみ処理などに使うお金。
- 総務費**→町の総括的な管理経費や自治振興などに使うお金。
- 教育費**→幼稚園・小中学校の運営や、公民館など、教育の振興のために使うお金。
- 公債費**→町債(借入金)を返済するために支払うお金。
- 土木費**→道路整備や浸水対策などに使うお金。
- 消防費**→奈良県広域消防組合や消防団運営、災害物資の備蓄などに使うお金。
- 議会費**→議会運営のために使うお金。
- 商工費**→商工業の振興、観光事業などに使うお金。
- 農林水産業費**→農業振興や土地改良事業などに使うお金。



平成26年度予算を1か月の家計にたとえてみると…

斑鳩町の財政をみなさんの家計に例えとどうなっているのでしょうか。斑鳩町の平成26年度予算額を人口28,423人(平成26年1月1日現在)で割り戻した金額を、個人の家計1か月の家計に例えてみました。1か月の収入が28万9千円の斑鳩家の家計の内訳は、次のようになります。

● 1か月の総収入額…28万9千円

斑鳩家の収入	収入額 (円)	構成比 (%)	〈参考〉平成24年度決算 (円)	
給料	102,000	35.3	101,000	町税
雑収入(内職・パート収入や不動産収入、貯金の取崩し)	17,000	5.9	19,000	使用料および手数料
前月からの繰越金	9,000	3.1	24,000	繰入金
親せきからの援助	139,000	48.1	142,000	その他の収入
新たな借入金	22,000	7.6	28,000	繰越金
合計	289,000	100.0	314,000	地方交付税
				国庫支出金
				県支出金
				地方消費税交付金
				その他の交付金
				町債

● 1か月の総支出額…28万9千円

斑鳩家の支出	支出額 (円)	構成比 (%)	〈参考〉平成24年度決算 (円)	
生活費	53,000	18.3	53,000	人件費
医療費、教育費など	42,000	14.5	40,000	扶助費
ローンの返済	33,000	11.4	36,000	公債費
光熱水費、消耗品費など	64,000	22.1	62,000	物件費
家の修繕費	4,000	1.4	4,000	維持補修費
自治会費、スポーツクラブ会費など	33,000	11.4	31,000	補助費等
貯金	1,000	0.4	1,000	積立金
子どもへの仕送り	39,000	13.5	34,000	繰入金
家の増築費用	19,000	6.6	33,000	普通建設事業費など
来月への繰越金	1,000	0.4	20,000	歳計剰余金
合計	289,000	100.0	314,000	

- 歳出の主な用語録**
- 人件費** 職員や特別職の給与、議員および各委員会の委員報酬
 - 扶助費** 児童手当、子ども・老人・重度障害者の医療費など
 - 公債費** 町債(借入金)の返済金
 - 物件費** 消耗品費や光熱水費、業務委託料など
 - 維持補修費** 公共施設の修繕料など
 - 補助費等** 各種事業や団体への補助金や負担金など
 - 繰入金** 国民健康保険などの特別会計へ繰り出して使うお金
 - 普通建設事業費** 道路の整備などに使うお金
- ※歳入は右ページの用語辞典を参考にしてください。